

学校スローガン

「自分で考え 決めて チャレンジ! みんなでつくる 明日の緑小!」



緑小だより

令和7年12月12日(金)発行 NO.29

留萌市立緑丘小学校



◇スキー学習の日程が決まりました!



1・2年生 () : 1月26日(月)・2月 5日(木)
3・4年生 () : 1月19日(月)・1月28日(水)
5・6年生 () : 1月22日(木)・1月29日(木)

○1年生はこの他に学校敷地内で着脱、歩
行の練習を行う予定です。
○スキー学習は1日日程です(昼食持参)。
○持ち物等、詳しいことは後日発行する
「よく分かる冬休み」および各学年から
の連絡でお知らせします。

一年生

体育で、「ながれぼしゲーム」という運動をしています。子どもたちは「ながれぼしてなんだろう」「楽しそう」と始める前から楽しみにしていたようです。「ながれぼしゲーム」は、投げ方や攻め方を工夫してゲームをすることがねらいです。3人1チームになり、袋に入れたボールをネットをはさんで投げ合います。投げたボールが相手コートに落ちたら1点ゲットです。チームで作戦を考えながら、ゲームをしていきます。子どもたちから「人がいないところに投げたらいい!」「相手がどこに投げるのかよく見ていたらいい!」とたくさんのアイデアが出てきました! ネットを使った初めての運動ですが、チームで作戦を話し合い、みんなで楽しくゲームができるように活動していきたいと思います!(文責:)



二年生

2年生では、ちょっとしたお楽しみとして「ハンカチ占い」を行っています。毎朝、担任がその日の「ラッキーカラー」を引き、その色のハンカチを持ってきてると「ちょっぴりいいことがあるかも?」という占いです。占いを始めてからはハンカチを忘れずに持つてこようと意識する子が増え、「当たるかな?」「今日は何色?」と朝の教室にはわくわくした雰囲気が広がり、支度の習慣付けにもつながっています。市内ではインフルエンザの流行も聞かれますので、手洗い・うがいなど基本的な生活習慣を大切にしながら過ごしていきたいと思います。

体育では、キックベースボールに似た「ボールけりゲーム」に取り組んでいます。守備位置を工夫したり作戦を立てたりする楽しさがあり、声を掛け合いながら連係プレーに挑戦する姿が多く見られます。お互いの得意を生かして活動する様子が素敵です。寒さが厳しくなる時期ですが、元気に学び合う子どもたちの姿を大切に见守っていききたいと思います。(文責:)



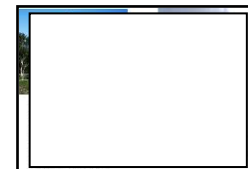
三年生

図工は「空きようきのへんしん」という単元です。ペットボトルや空きビンなどに紙粘土で飾りを付けて日常で使える作品を作ります。白い紙粘土に絵の具を練り込むことで、きれいなパステルカラーになるのですが、混ぜる際に絵の具が手に付くと大変なことに…。子どもたちは赤や黒に染まった手を見せ合っては、笑い合い、楽しく活動しています。粘土をこねているうちに乾燥してしまい、ひびが入ってしまったり、ペットボトルやビンにペタっとはくっつかず、ポロポロと取れてしまうので、ボンドやホットボンドで補強したり、工夫したりしながら作業を進めています。思ったとおり進まないこともあるようですが、友達にきれいな色の作り方を教えてもらうなどしながら進めています。完成した作品は学期末に持ち帰りますので、家庭で活用してくれたらと思います。(文責:)



四年生

社会科では、教科書以外に副読本「るもい」を活用して、学習に取り組むことがあります。この「るもい」は、留萌管内の3・4年生を対象に作られた教科書で、10年に1回ぐらいのペースで改訂を行い、各学校に配付されます。道内の他管内も同様です。先日、「るもい」で留萌の発展に多大な尽力と貢献をした2人の功績について、調べ学習に取り組みました。子どもたちは、「なんとなく聞いていて知っていた、この2人の調査活動をしていくうちに、留萌の発展にすべてを捧げた偉大さに驚き、尊敬の念を抱いた様子でした。右下の写真は、調べ学習をロイロノートにまとめたものですが、いつにも増して、調べてまとめる時間が速く、集中して取り組んでいた姿が素晴らしかったです。それだけ、この2人の足跡が子どもたちの心に響いたのだと思います。もしかしたら、何十年か先に4年生の誰かの活躍が未来の「るもい」に紹介されているのかも…。(文責:)



五年生

今回は、毎週木曜日の宿題「自主学习」についてご紹介します。自主学习では、勉強の他にも自分の興味のあることを調べたり、みんなに伝えたいことをまとめたりして、ロイロに提出することになっています。先週は、漢字や計算の他にも「北極と南極の違い」「工作の動画」「名前の由来」「サッカーのゴールシュート動画」「剣道の試合」「年中行事」「好きな曲トップ5」「犬アレルギーについて」など、興味深い内容が多く、翌日の発表会(希望者のみ一人1分)ではクイズに答えたり、称賛したりとクラスみんなで毎回楽しく盛り上がっています。子どもたちの興味関心を知ることもでき、みんなに伝えたい思いが、まとめ方や発表力にもつながっている様子を見てうれしく感じています。(文責:)



六年生

今、6年生の理科では、いろいろな水溶液の性質を調べています。リトマス紙を使って酸性かアルカリ性かを確かめたり、スライドガラスにとって蒸発させたりしています。「薄い塩酸」や「薄いアンモニア水」も使うので、安全面には注意が必要ですが、子どもたちは、注意事項をしっかりと守りながら実験に取り組んでいます。来週は、身の回りのいろいろな水溶液を分類したいと考えています。

また、今週から卒業文集・アルバム作りがスタートしています。10年後に見た時、心が温くなる文集にしようと子どもたちに伝えています。お家の方にもメッセージのお願い文書を配付しています。お手数をおかけしますが、19日締め切りとなっていますので、よろしく願いいたします。(文責:)



とくし

4年楓組です。今週のきらきらタイムでは、ちょっぴり早いクリスマス会を開いてみんなでホットケーキを作りました。と、その前に教室をクリスマスの雰囲気です敵にするために、4~6年生で集まってフェルトでクリスマスリース作りを行いました。作り方の説明をしっかりと聞いて、リースの台紙に毛糸を使って人生初めての「なみ縫い」をして貼り合わせることができました。みんな器用だったので感心させられました!そして各々好きな装飾をフェルトで作って貼る…完成までとても集中していました。飾りを持ってみんなでクッキング。4年生らしく、低学年を優しく助けながら楽しく作ることができていました。とても上手だったので、ぜひご家庭でもホットケーキ作りをしてみてください(^_^)



低学年のサポートをしつつ、やりたいことも譲りながら進めることができたことです。すっかり高学年としての態度も板についてきたなと感心しました。いろいろなことに自信を付け、簡単に諦めずに一生懸命取り組めることがたくさん増えてきています。この調子でどんどんチャレンジして3学期を迎えて欲しいと思います。

6年柏組です。先週のきらきらタイムでは、クリスマス会で飾るクリスマスリースを作りました。4・5・6年生と一緒に協力して取り組みました。「どうすればクリスマスらしくなるだろう?」と真剣に考え、より素敵な作品になるように丁寧に作業する姿が見られました。

さて、17日(水)には漢字50問テストがあります。二人は目標に向けて計画的に学習を進めようとしています。その姿勢がとても素晴らしいです。今後も、目標に向かって努力する素敵な姿をしっかり応援していきたいと思っています。

サイバー ニュース CYBER NEWS 2025 No.5

ゲームやSNSで起きるお金のトラブル

トラブルその1 ～ゲーム～

① むりょう!? ダウンロードしよう!

② コインを買ったら、またゲームできる!

③ どういうこと!?

せいきゅうしょ ¥300,000

ほんとうにお金がかかると知らなかった!

トラブルその2 ～SNS～

① お母さん、スマホかして～。

② この人、カッコイイ!

③ 1か月後…

こんなに使ってたのか…。ごめんなさい。

せいきゅうしょ ¥100,000

ええ～!?

知っておこう! トラブルにならないためのポイント

① コインは”見えない”けれどお金
コインやギフトなどをわたすことは、
ほんとうにお金をお金にわたすことと同じだよ。

② 本当に「むりょう」?
コインやアイテムを手に入れるた
めにお金がかかることがあるよ。

③ おこづかいではらえる?
「100円×10回=1,000円」
くり返すと、大きな金がかくなるよ。

④ こまったら相談する
こまった時は、一人で決めずに、
おうちの人に相談しよう。

保護者の皆さまへ

近年、未成年者によるオンラインゲーム等の高額課金トラブルや、SNSでゲーム実況者やライブ配信者などを応援するためにオンライン上で課金する「投げ銭」に関する金銭トラブルが発生しています。

トラブル防止のためには、家庭内で話し合い、保護者のアカウントを使用させずパスワードも教えないこと、「ペアレンタルコントロール（利用制限）」を設定することが有効です。

また、お子様に端末を与える場合は、アカウントにクレジットカード情報を登録しないよう注意しましょう。

北海道警察サイバーセキュリティ対策本部

サイバー セキュリティ インフォメーション Cyber Security Information 2025 Vol.5

インターネット上のトラブル～「投げ銭」～

投げ銭とは?

ライブ配信やコンテンツ制作者を応援するため、視聴者がインターネット上で金銭やギフトを送ることを「投げ銭」といいます。

〈トラブル例〉

親から借りたスマートフォンで、ライブ配信アプリをダウンロードし、視聴していたところ、気に入った配信者を見つけた。その配信者を応援するために、何十回も投げ銭し、その後50万円を請求されてしまった。

投げ銭のイメージ図

LIVE

Aさん、ギフトたくさんありがとう～!

458,098

名前を呼ばれたい!

ギフトを送って応援したい!

Aさん

ちりも積もれば山となる! ? 投げ銭の危険性

〈「投げ銭」の危険性について〉

1. お金を支払っている認識がない
コインやギフトなどのアイテムを渡すため、アイテムが本物のお金と連動している（お金を支払っている）認識がない
2. 競争心をあおられやすい
高額な投げ銭をした視聴者が目立つよう表示される機能や金額がランキング表示されることにより、競争心をあおられやすい
3. 依存してやめられない
「（配信者から）名前を呼ばれたい」「（配信者に）反応してほしい」という承認欲求から、依存につながってしまうことがある

※ 18歳未満の「投げ銭」利用については、多くのアプリで「利用禁止」や「保護者の同意が必要」等の制限があります。

規約違反はトラブルにつながりますので、利用時は保護者と相談してください。

他にも気をつけて

オンラインカジノ

海外のサイトであっても、日本からアクセスし、スポーツの勝敗やバカラなどの賭け事にお金を賭けることは犯罪です。

ネット広告からの誘導もあるので要注意!

賭博罪…50万円以下の罰金又は科料

ゲーム課金

プレイは無料でも、アイテムやコイン、キャラクターの入手は有料になることがあるので注意が必要です。

課金の前に、保護者とよく話し合ってからプレイしましょう。

高額課金

北海道警察サイバーセキュリティ対策本部